

一般質問(2)



2学期制を導入している田無第四中学校

市長の選挙公約は2期8年間の任期で達成されていない!

浅野 高司(自民)

市長は次の選挙に出るのか

市長はマニフェストで多選自粛を宣言し、3期12年と言っていた。もう1期出るとは可能だが、次の選挙に出るのか。

いつ何どき地震が起こればおかしくないと言われている昨今でもあり、残された任期、職責を全うしていく。

市長は財源確保のため事業を見直すとの選挙で公約していた。どのような

無責任な市政運営はうんざりだ! 市長は進退をはっきり示せ!!

浜中 のりかた(自民)

市長の進退を問う!!

平成25年2月3日と市長選挙の日程は決まったが、坂口市長は出馬する意向があるのか。

この時期に言うべきことではない。

進退の表明は個人の権利なので自由だが、やめるとしたら、来年度の予算編成に責任が持てるのか疑問であり、無責任だ。進退をはっきりして、予算編成

に見直したのか。

選挙の際に示した公約は、100%の達成を見たわけではないが、ベストを尽くしてきた。

商店街をどうするのか

プレミアム商品券がなくすと、西東京市は目玉が何もない。建設環境委員会の視察で訪問した小樽市では、職員が苦勞しながら商工振興に取り組んでいた商店街とともに一体感を持って商業振興を進める意識

に臨むべきだ。

2学期制の今後について、教育長不在時に結論を出すべきではない!!

市内公立学校で試行的な2学期制と3学期制のダブルスタンダードな状態である。いつ試行的な試みの結論を出すのか。

アンケート調査や校長会、PTA等の意見を聞いて方向性をまとめていく。悪質ないじめは許さない!! 子どもを守るのが大人の責任である!!

いじめ問題への具体的な対応は。

アンケート調査をして、問題のある場合には学校内で対策チームを組織して、迅速な対応をするように指導した。

いじめは人生を変えてしまう可能性もある。子どもを守るのが大人の仕事なので、しっかりと責任のある対応をしてほしい。

が必要だ。

産業振興マスタープランを基本とし、商業振興に努めている。

投票率の向上策は

投票率の向上のため、市内5駅の公共施設を期日前投票所にしてはどうか。

施設のキャパシティや日常利用の問題がある。近隣市の動向も注視しながら

次期総合計画策定に当たっては西東京の将来像を的確に示せ

保谷 なおみ(自民)

総合計画策定審議会会長は、6月の講演の中で、「縮小成熟基調のまちづくり」を提案されたが、実際は西東京の人口は今後数年間減少しない。また、ハードのまちづくりは必要ない

といった印象も与えた。しかし、西武線の立体化、スマートシティ化というニーズが残されている。これからのまちづくりに、まだまだハード面での整備が必要と考えるが、いかがか。

厳しい財政状況の中でも、都市基盤の整備や都市の安全性の確保は欠かせない。

都市計画道路3・4・21号線の進捗状況と代替地活用のスケジュールは。

平成24年8月末の契約済み面積で64・39%の進捗率である。代替地は平成24年7月末に都市計画法に基づき開発行為の許可を受

顔の見えない市長の市政運営!! 暫定予算の可能性ありか!?

稲垣 裕二(自民)

市長2期8年について

8年間市長は市をどのように導きリーダーシップを発揮してきたのか。

総合計画を着実に進めてきた。市長の顔が見えない印象がある。その要因は。

ら検討していきたい。



期日前投票所(田無庁舎)

「健康都市宣言」都市 西東京市 健康長寿は、だれもの願い

遠藤 源太郎(自民)

田無駅南口広場実現のため、イメージ画を掲示

市民の機運を盛り上げよ。平成25年度以降に事業認可取得手続をし、早期事業化を目指す。またイメージ画については検討する。

一般向けの研修は行わないのか。

現段階では職員を中心に研修を行っているが、12月に市民講演会も予定している。

その他質問等

教員体験協定について
東伏見公園について
学校におけるいじめ対策について
がん教育について

ひばりヶ丘駅北口のまちづくりと消費税の地方税化について

田中 のりあき(自民)

都市計画道路3・4・21号線の進捗状況と代替地活用のスケジュールは。

平成24年8月末の契約済み面積で64・39%の進捗率である。代替地は平成24年7月末に都市計画法に基づき開発行為の許可を受

同年12月末に整備工事の完了を予定し、速やかにあつせんできるようにする。

ひばりヶ丘駅北口のコミュニティの拠点として、また高齢者の避難所として市民交流施設をひばりヶ丘駅北口に整備すべきである。

職責を全うする。予算編成方針は示すのか。

本予算か骨格予算か暫定予算か、私の責任において出す。暫定予算の可能性は判断し決断する。



アスタ市営駐車場出口

今夏の暑さは厳しかった。本市の対応は。

今年7月上旬から熱中症対策をPRした。

8月末から石神井川上流に水が流れている。かねてから提案している多摩川を導水したのか。

常流に流れているのか。



石神井川(南町三丁目付近)

街路事業や地区計画によるまちづくりの進捗状況を勘案し、関係部署との連携体制、情報交換を図り、具体的な対応策を検討する。

大阪維新の会が消費税の地方税化を掲げているが、地方が単独で課税することは可能か。

地方単独での課税については、課題・問題があり、難しいと考えている。

アスタ市営駐車場について

売却について日程は。株式会社アスタに提示した。合意後手続を進める。

スポーツ施設の整備

スポーツ振興計画では、学校施設を新たなスポーツ施設の場として充実させるとあるが、田無三中以外夜間照明がない。旧保谷地域での検討は。

確たる情報は得ていない。

昨年健康都市宣言をしたがイメージがわからない。例えば「早寝早起き朝ごはん」のように標語化して本市の取り組みを示せ。

本市の目指す健康長寿社会を表現できるとよい。

首都直下型地震への対応。市民に求めるものは。まず我が身、我が家族の安全を確保し、次に隣近所に目を向けてほしい。

ひとり暮らし高齢者の安否確認システムを示せ。

高齢者の見守りのネットワーク化に取り組み。いじめ問題への対策はどうするのか。

いじめられている側の立場に立つて対応することを基本に、規範意識を高め、いじめを生まない学校風土を作る。

調布保谷線の工事車両の増加により、危険性の増した保谷第一小学校の通路の安全対策は。また、東門のあたりに横断歩道を設置することだが、より安全に配慮すべきだ。

児童の登校時間帯に、保安誘導員を配置する。東門には横断歩道が設置される予定だが、信号機は都と警視庁が協議を行うと聞く。

今後教育委員会と協議し検討する。

平成25年4月から民間委託の予定だ。現状は。量的・質的に丁寧な引き継ぎが必要であり、受託事業者と調整している。

1月から本格的に引き継ぎに入る。保護者の意見も十二分に聞き、協議を進めていただきたい。

ひがしふしみ保育園

平成25年4月から民間委託の予定だ。現状は。量的・質的に丁寧な引き継ぎが必要であり、受託事業者と調整している。